

組織状況 2026年7月31日現在

組合員数

24,732 人

出資金総額

100,333 万円

一人当たりの出資額

40,568 円



2026年9月号 No.521

〒931-8501 富山県富山市豊田町 1-1-8

☎ 076-441-8352 FAX 076-432-8031

ホームページアドレス

<https://www.toyama-hcoop.com/>

E-mail webmaster@toyama-hcoop.com

毎月1回発行

定価1部30円

(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合



大腸がん検診

“検診で異常あり。”そのままにいませんか？



精密検査を
受けましょう！

大腸がん検診（便潜血反応検査）は、もうお済みですか？未だの方は早めに受診されるようお勧めします。
便潜血反応検査で「陽性」の結果となった場合は、精密検査を受けて、その原因を調べる必要があります。
その1つに大腸カメラ（内視鏡）検査があります。これは、病変を直接確認できるため、小さながんやポリープは発見と同時に切除もでき、早期発見に適した検査です。富山協立病院にて検査できますので、遠慮なくご相談ください。

また、近年、新しい検査として「大腸CT」が実施できるようになりました。内視鏡検査の場合、「怖い」「痛そう」「辛そう」「恥ずかしい」と、検査をためらう場合もあるかと思いますが、そのような方にお勧めです。検査方法等は下記のとおりです。

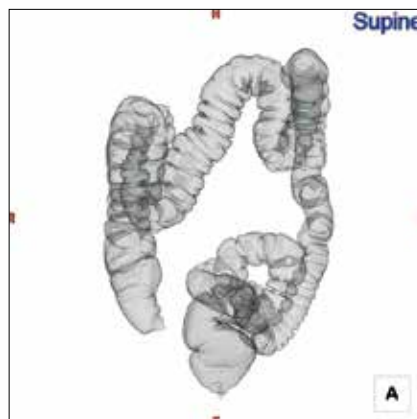
大腸がん検診は
自宅でできる
簡単な検査です



班単位で受診しましょう！

大腸がん検診（便潜血反応検査）を受診しやすくするために、富山市の場合、大腸がん検診受診券を班会の場へお持ちいただければ、その時に、すぐに検査キットをお渡しすることができます。是非、ご活用ください。詳しくは、組織部職員にお尋ねください。

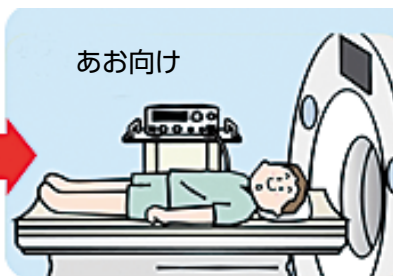
大腸CT検査の紹介



大腸CTは内視鏡を用いることなく、炭酸ガスで膨らませた大腸をCT装置で撮影し、コンピュータ処理によって作成した三次元画像をもとに大腸を調べる検査です。この検査により、大腸ポリープや大腸がんなどの病気がわかります。
検査を受ける際には、大腸内をきれいにするため、下剤や腸管洗浄液、少量の造影剤等の前処置が必要になります。前処置後にCT室へ移動し、肛門に細いチューブを挿入します。そのチューブから炭酸ガスを自動的に注入して大腸を膨らませ、CT撮影を行います。検査時間はおよそ30分程度です。大腸CT検査は、内視鏡を挿入しないため、身体への負担が比較的少なく、検査への不安が強い方でも受けやすいことが特徴です。検査をご希望の方は、まず内科または消化器科を受診し、ご相談ください。（放射線科 水口信幸）
※検査費用＝約六千五百円（三割負担）



カテーテル挿入・炭酸ガス注入



あお向け



うつ伏せ

大腸が拡張したら2回撮影（息止めは数秒）

内視鏡

核兵器のない平和な世界を目指して、八月に原水爆禁止世界大会が広島で開かれた。富山からは医療生協関係の五名が参加され、大会参加の報告が行われている▼今年は広島、長崎の被爆から八十一周年になり、被爆者の平均年齢が八十六・六六歳と高齢化し、語り継ぐ活動の継続が論じられている。被爆者の訴える活動は「たゆまぬ運動が核兵器の悪を烙印し、その規範が『核のタブー』になった」「核戦争を止めてきた」と高く評価され、二年前「ノーベル平和賞」に実った。日本では戦後全ての政権が「非核三原則」を守ることを国是としてきた▼今年、平和記念式典の挨拶で高市首相は「非核三原則は守られている。今後については予断することとは差し控える」と、九日の長崎でも他人事のように繰り返し、大会参加者の大きな怒りを買っている。かたや、防衛大臣は「あらゆる政策をタブー無く、議論する」と言い、政府関係者からは、「核持ち込みを是とする」発言も聞こえる。連立与党の「維新の会」は核持ち込みに前向きだ。これは「予断できない」事態だと思ふ▼十一月から核兵器禁止条約の再検討会議が開かれる。被爆国日本は、核兵器廃絶を訴える良い機会ととらえ、行動に移してほしい。（ST）

医療生協の魅力を再確認！

～南ブロック運営委員交流会～

8月22日、南ブロック運営委員交流会を開催し、6支部、24名が参加しました。医療生協の成り立ちや協同組合の価値を学ぶミニ講座のあと、支部・班活動の「協同組合らしい瞬間」や「最近楽しかったこと」をテーマに交流しました。軽食を交えた気軽な対話では支部を越えたつながりが生まれ、「大変楽しく交流できた」「活動の良さを再確認した」「今後もこのような企画を続けてほしい」といった声が寄せられました。これから、若い人達にもどんどん協同組合の魅力を伝えていこうと、盛り上がりました。



それぞれの職員が自分の担当業務に集中をする、そんな日々緊張感漂う医事課ですが、昼休憩はとつてもにぎやか。子どものこと、おすすめグルメのこと、推し活のこと等、話題に事欠きません。誰かがその話をする、他の職員も会話に入ってきて、時には収集がつかないほど盛り上がっています。またそんな時のお供が甘いもの。医事課の一角にはみんなが持ち寄りたお菓子コーナーがあります。何気ない日常の一

富山協立病院 医事課
課長 大野太樹

コマですが職員同士の信頼関係を深める大切な時間になっています。



私の推しは…

- ・バレーボール
- ・ミュージカル
- ・Mrs.GREEN APPLE
- ・釣り



食品ロス削減月間

フードドライブにご協力ください！
10月1日～10月28日まで

ご家庭に眠っている食品があればご提供ください。
お米・レトルト・インスタント食品・お菓子など、賞味期限が1ヶ月以上ある、未開封のものが対象となります。

受付・問い合わせ：組織部 ☎076-441-8351



無料法律相談のご案内

西山貞義 弁護士

(富山中央法律事務所)

- ・9月30日(水) 時間は午後2時～4時
- ・10月20日(火)
- ・11月26日(木)

◎場所及び申込み

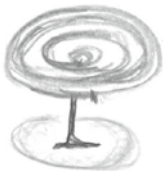
富山協立病院 地域連携室

☎076-444-5708

総代会「活動のまとめ」
南砺市打尾 辻 照子さん
総代会の「活動のまとめ」の掲載は紙面が大きく読みやすかったです。用語解説もこれまで何となくぼんやり程度で読んでいましたが端的に解説されていたのでとても良かったです。

*何とも言えない「夏の香り」ですね。

ステキなイラストもありがとうございます



海のプラスチックゴミ
富山市犬島新町 吉田博幸さん
岩瀬浜の海岸クリーン作戦に行ってきました。プラスチック小片を主に拾ってききましたが大きなゴミ袋の底に僅かでした。砂浜に無数のプラゴミには考えさせられます。
*蒸し暑い日でしたが参加協力いただきありがとうございます。

懐かしい匂い
富山市高畠町 柳澤真美子さん
クロスワードの答えを出し、虫よけのなつかしい匂いを思い出しました。以前はよく使っていました。

時間がかるけど
富山市古志町 本田ヨシエさん
クロスワードは何とか解けても、文字を並べ替えて答えを出すのに時間がかかります。
*脳トレの一つとして楽しんでください。

クロスワードパズル
七月号の解答ハガキより
職員さんに感謝
富山市犬島 成瀬幸子さん
デイスービスの職員さんにはいつも感謝しています。
*デイスービスの職員に伝えさせていただきます。

組合員のひろば

*細かいところまで目を通していただきありがとうございます。

クロスワード

パズル

問題

カギを解き、二重ワクに入る文字を並び替えてでる言葉は何？

タテのカギ

- ①群がって舞う
- ②ストライキの略
- ③松平定信による寛政の

ヨコのカギ

- ④卒業の略
- ⑤外の対
- ⑥ウドの
- ⑦トシカツのトン
- ⑧地上の対
- ⑨気概。人生——に感ず
- ⑩カツ、——焼き
- ⑪ナンキンとも言う
- ⑫有——ガス
- ⑬自分で作ること
- ⑭眼鏡。サン——
- ⑮過密の対
- ⑯一つにまとめる。——地
- ⑰方選拳
- ⑱トンカツのトン
- ⑲地上の対
- ⑳気概。人生——に感ず
- ㉑カツ、——焼き
- ㉒ナンキンとも言う
- ㉓有——ガス
- ㉔自分で作ること
- ㉕眼鏡。サン——
- ㉖過密の対
- ㉗一つにまとめる。——地
- ㉘方選拳
- ㉙トンカツのトン
- ㉚地上の対
- ㉛気概。人生——に感ず
- ㉜カツ、——焼き
- ㉝ナンキンとも言う
- ㉞有——ガス
- ㉟自分で作ること
- ㊱眼鏡。サン——
- ㊲過密の対
- ㊳一つにまとめる。——地
- ㊴方選拳
- ㊵トンカツのトン
- ㊶地上の対
- ㊷気概。人生——に感ず
- ㊸カツ、——焼き
- ㊹ナンキンとも言う
- ㊺有——ガス
- ㊻自分で作ること
- ㊼眼鏡。サン——
- ㊽過密の対
- ㊾一つにまとめる。——地
- ㊿方選拳

【応募方法】

パズルの解答・住所・氏名・年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見・ご要望などコメントと併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(二面右上に記載)の「お問合せ」メールにてご応募ください。

尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承ください。

【あて先】
〒931-8501 富山市
豊田町一ー八 富山医療生協「虹のまち」パズル係

【賞品】
正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈

【しめきり】
九月二十日の消印有効

カトリセンコウ
(蚊取り線香)

カ	ミ	ツ	タ	コ
ツ	ラ	イ	メ	イ
オ	ジ	ト	イ	キ
セ	ユ	ウ	タ	ク
リ	ン	ク	リ	ン

応募82通
正解82通

【七月号の当選者10名】敬称略

- 成瀬 幸子 (富山市犬島)
- 辻 照子 (南砺市打尾)
- 本田 慶恵 (富山市古志町)
- 柳澤真美子 (富山市高畠町)
- 吉田 博幸 (富山市犬島新町)
- 藤田 一 (富山市新根塚町)
- 浅田 礼子 (富山市下富居)
- 椎名 美香 (滑川市栗山)
- 岩本 昌明 (富山市金代)
- 前田美奈子 (魚津市双葉町)

※賞品の発送は月末になります。

特集

富山協立病院 西館

(愛称 協立交流センター「にっしー」)

にっしーで「みんなが集えるにぎわいを作ろう」と西館活用委員会で話し合い、2026年2月におためしで「うたごえ喫茶」を実施しました。

寒く雪の降る日でしたが約30名の参加者があり「これはいけるんじゃないの!」との思いから西館活用委員会にて「企画チーム」「喫茶チーム」「環境整備チーム」が編成され、それぞれのチームで検討を重ねた結果「4月よりうたごえ喫茶を月1回やってみよう」という事になりました!そこから「うたごえ喫茶」の始まりです。

土曜はライブも交えた内容にして課題が発生した場合はその都度その場でみんなで解決していきました。そのおかげか、4月約60名、5月約90名、6月約60名、そして7月の35度の暑い日にも約60名の参加があり、大盛況でした!童謡からなつかしの昭和歌謡、そしてフォークまで各年代に合わせた歌詞集を作り、その中からリクエストをもらいピアノの演奏に合わせてみんなで歌う、その中で最近よく聴くとハモリもされてる方々も居て凄く心地いい雰囲気がでています。

♪ 毎回少しずつ「うたごえ喫茶」が進化中です

その進化の1つがパンやクッキーの販売が始まったことです!さらに7月は野菜の販売もありました!!こちらもみなさんとのコミュニケーションから出た「うたごえ喫茶以外にも何かあったらいいね、野菜も買えればいいね」からです。

そうしたみなさんの意見を聞き、今この「にっしー」で何が欲しいのかをリサーチしながら期待に応えて行こうと思いますので「うたごえ喫茶」、そして運営にも参加してもらおうのも大歓迎です!

♪ 「うたごえ喫茶」から新たな何かが生まれるかもしれませんよ

それはこれを読まれたみなさん次第、そして何かを形にしていければとみんなの思いは膨らんでいます。西館活用委員会は毎月第2土曜日の午前10時から行っています。どなたでもご参加できますので運営に参加したい!と思われる方はぜひご参加ください!

西館活用委員会

何ができるか
みんなでいろいろな
プランを考えて

散歩やウォーキングの途中、
受診後に休憩できるスペースを
1階フロアに考えています。椅子
やテーブルがあったらいいな。

プランターの花や観葉植物を
にっしーの玄関や1階フロアに
置いたらいいな。

冷蔵庫があれば飲
み物などが冷やせる
のにな。

ピアノの寄贈がありました!

2人1台将棋や囲碁、
オセロなどもできますよ

第1回 健康麻雀体験会

8月17日に健康麻雀交流会を開催しました。

まったくの初心者の方、学生時代に経験のある方、ベテランの方まで、25名が参加しました。初めての方も、経験者にルールを教えてもらいながらゲームを体験し、笑い声の絶えない、あっという間の2時間でした。

9月も交流会を開催します。初心者の方、大歓迎です。麻雀で楽しく脳トレしてみませんか。

その他にも…

1階

卓球台が常設してあります。どなたでも使えますよ!

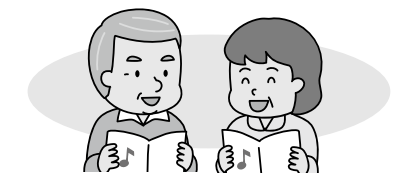
2階

大会議室(うたごえ喫茶で使用しているところ)と10人程の使用が可能な小会議室が2つあります。班会やコミュニティ、居場所づくりに活用できます。

寄贈された本や絵本なども置きたいと考えています。

西館活用委員会では皆さんの要望にこたえながら少しずつ改善してルールを決めて使っていきたいと思っていますので、ぜひご要望をお聞かせください。

うたごえ喫茶
～青春時代がよみがえる～



日時 9月24日(木) 10:00～12:00
(出入り自由のイベントです)

場所 富山協立病院 西館2階

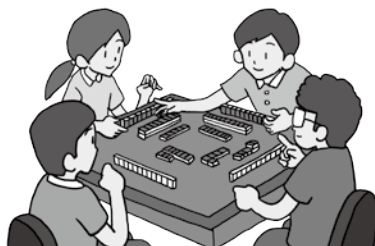
組合員さんのピアノに合わせて
懐かしい唱歌を…

第2回

健康麻雀体験会

日時 9月28日(月)
13:30～15:30

会場 西館2階大会議室



呉羽支部

夏休みを
楽しもう!

昨年に続き2回目となる「夏休みを楽しもう!」と子ども企画を実施しました。昨年より1ヶ月早く準備を始め、学童教室や習い事教室にチラシを置かせてもらったりお孫さんのいる組合員さんにお誘いの声掛けをしました。その甲斐あって、子ども11名を含む22名で、賑やかに夏の一日を楽しみました。アンケートには「お菓子作りがしたい」など要望も書いてあり、支部運営スタッフ一同、来年も頑張って企画したいねと声があがりました。 呉羽支部運営委員会



おばあちゃんとおじいちゃん

しんぼースティックを作ったヨ。クルクル回すときれい★

夏休み

子どもたちの笑顔いっぱい!

山室支部

えがおde
夏祭り

8月2日、「えがおde夏まつり」には地域住民・組合員・スタッフあわせて約80名が参加し、会場はとてにぎやかになりました。野菜販売コーナー、的当てや輪投げの遊びコーナー、「あんばやし」やかき氷のミニ緑日、大人気のバルーンアートなど、楽しいコーナーがずらりと並び、子どもたちは受付で受け取った「1回無料券」を手に、次々と好きなコーナーをまわって楽しんでいました。運営には、山室支部の組合員だけでなく、近隣支部からもたくさん協力をいただき、スタッフとして各コーナーを担当してもらいました。さらに今回は、昨年参加されたお母さんと子ども5人が実行委員会に加わり、企画づくりや当日の運営にも元気いっぱい力を貸してくださいました。 えがおde夏まつり実行委員会



遊びコーナーは大盛況



実行委員会で子どもたちが作ったポスター



残存する旧呉海軍工廠レンガ倉庫群

二 日目の分科会では、呉基地や日本製鉄跡地などの見学しました。呉基地の増強が進み発展していく現状を見る一方で、戦艦大和の悲慘な過去にも触れ、呉が軍港として歩んできた歴史を知ることができました。また、政権が進める軍拡に対する市民の不安も知り、基地の増強が地域や市民の生活に与える影響について考えさせられました。今回の見学を通して、平和について改めて考えるきっかけとなりました。

島田佳愛

(富山協立病院 医事課)

広

島を訪れて、これまで出来事をどこか「他人事」として捉えていた自分に気づきました。原爆ドームや資料館を見て、そこで暮らしていた人々の生活が瞬間に奪われた恐ろしさを実感し、これまでと違った感覚で原爆というものを考えるようになりまし。遠い過去の出来事として終わらせるのではなく、「そこで何があったのか」をまず知ること。そのことが、平和について考える第一歩なのだと思います。

高木初代

(富山協立病院 リハビリ科)



な

なぜ戦争はいけないのか「なぜ核兵器はいけないのか」答えを求める三日間でした。

平和記念資料館では原爆投下によって幸せな家族が瞬間にうばわれた「ストーリー」に胸が痛み、戦争の怖さ原爆の悲惨さを実感。分科会では、「戦争は気候破壊だ」という言葉が強く残り、Aと核の危機についても触れられました。

八月六日の朝、広電に乗車した時にお花を手にした人がいました。その雰囲気の中思ったのは、「核兵器はいらない。そして気候変動をもたらず戦争はいらない。いずれも人の生活を瞬間に奪い去るからだ!」

鈴木尚一(とよた南支部)



反核平和ペンライト行動にも参加

原水爆禁止三〇二六年世界大会

平和について考える

・広島会場・
8月4日～6日

今年は広島会場に富山民医連の職員四名と組合員一名を代表派遣しました。国内外からのたくさんの方々と、核兵器廃絶と戦争のない平和な世界を学び合いました。

原 水爆禁止世界大会に参加し、核兵器がもたらす恐ろしさや平和を願う人々の思いを改めて考えました。呉基地を訪問した際には、戦争のために使われる施設や装備を実際に見て、平和は当たり前でなく、戦時体制で維持された。過去の戦争で多くの命が失われたことを忘れず、核兵器のない世界を実現するために一人一人が平和について考え、身近なところから行動することが大切であると思いました。ぜひ長崎大会にも参加してみたいです。

館宏志郎(富山協立病院 医事課)

スマホ教室



8月18日(火)西館2階にてスマホ教室を開催しました。参加者11名、医学生さんや職員家族が講師となり、皆さんそれぞれ知りたい機能や便利な使い方を学びました。とても和やかな学習会となりました。

まちづくり委員会

高校生 夏の医療体験を開催しました

8月6日(木) 富山協立病院にて「高校生医療体験」を実施しました。3名の参加があり「薬剤科」「検査科」「リハビリ科」「多職種による事例検討」「医師との懇談」と盛りだくさんの内容でした。参加した学生たちが医療体験の中で様々なことを感じとってくれました。

富山民医連医学生委員会



事例検討にて、患者さんをただみるだけでなく、本人の健康を考え、病院で1つのチームとして団結しているのがかっこいいなと思いました。

エコー体験で実際に血管をみたり、説明してもらい、医療関係の仕事をもっと詳しく知りたいと思いました。

学生からの感想文

先生との懇談を通じて医師の仕事に興味をもちました。このような体験をすることがあまりないので自分の将来を考える良い機会となりました。



高齢者疑似体験
視野が狭く見える眼鏡、身体の不自由さを体感する重いベストを装着